



第2730地区 鹿児島西ロータリークラブ

第2547回例会

6月はロータリー親睦活動月間

平成27年6月10日

● 例会場・事務所 ドルフィンポート1F ドルフィンホール
〒892-0814 鹿児島市本港新町5-4

毎週水曜日 12:30~13:30
☎223-5902・FAX 223-7507

会長 鮫島 信一
幹事 七枝 敏洋
会報委員長 三木 武幸

本日の主要
プログラム

フォーラム(会長)

- (1) ロータリーソング(我等の生業)・西ロータリークラブの歌 (2) 会長あいさつ
(3) 会務報告 (4) 出席報告 (5) ニコニコBOX披露



2500号 記念週報

2017年6月10日

会長 鮫島 信一

週報での会長挨拶は事務局が土曜・日曜が休みになるので、毎週金曜日の午前中までに届ける必要があります。昨年7月2日に週報は2461号でスタートしましたが、本日6月10日号が丁度2500号となりました。

例会の2500回は、昨年4月30日でありましたが、例会場をエルセルモに移して、記念卓話を川平建次郎君が行い、盛会でありました。5月20日の臨時理事会で「週報2500号記念会」を尋ねましたら、「週報の記念号であるので、週報を増頁版にして、週報の中でお祝い記事にしましょう」ということに決まりました。

鹿児島西ロータリークラブの週報は例会の度に発行されています。しかし、現在、例会の回数は2547回で、週報の2500号は47回遅れています。クラブ創立当初は週報の発行は無く、遅れて発行したという経緯が分かりました。

鹿児島西RCの週報第1号は手書きでありましたが、昭和39年1月30日発行です。第44回例会の様子が紹介されています。当時の例会場はホテル鶴鳴館、毎週木曜日開催で、会長 櫻美四郎君、幹事 川村 洋君。会員数31名、出席者22名、メーキャップ出席7名で訂正出席率93.55%と高い出席率でありました。卓話は陶芸家山長太郎氏で「薩摩焼について」でありました。卓話の要旨も確りと書かれていて、週報の歴史第一頁を飾るに相応しい内容でありました。

その後は、例会の様子は遅滞なく週報に記載されていて、週報の内容は鹿児島西RC 50周年記念事業「創立五十年アーカイブス」のDVDに漏らさず収録されています。

記憶を新たにして頂くために、週報の一覧表を掲載しました。

この様に歴史と伝統のある週報が瞬時に閲覧できることは、我がクラブの誇りでもあります。2500号は長い歴史の中で次の2501号への橋渡しに過ぎませんが、記念して4頁の増刊号にして頂きました。

鹿児島西RCの週報は現在、紙面2頁に過ぎませんが、例会の様子は逐一掲載されていて、正確な記録帳でもあります。

会長挨拶は定番ですが、同じテーマを避けて、短いスペースの中で話題提供をして参りました。協議の場ではありませんので反対意見があっても、その場での討論はせず、「そんな考え方もあるのか」と理解して頂ければ良いが、と願って続けて参りました。好意的な励ましの言葉を沢山頂き、感謝しています。

Kagoshima Nishi Rotary